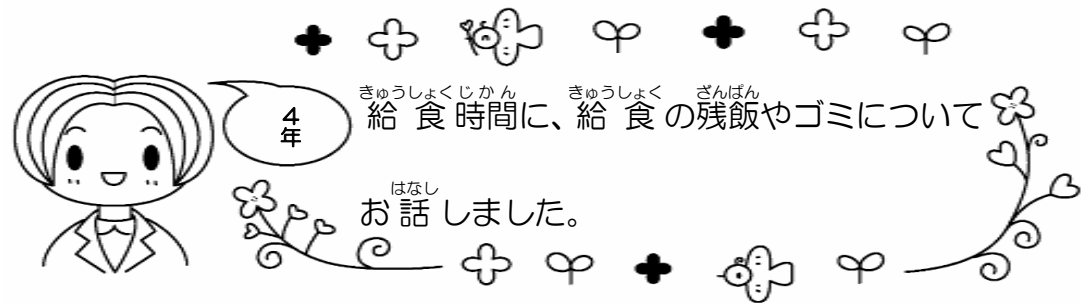


食育通信

～4年生号～

貝塚市立東山小学校
2016. 6



社会科の授業で、ゴミについて学習した4年生に、給食のゴミについてお話をしました。給食から出るゴミの種類は、家庭から出るゴミと同じですが、家庭から出るゴミよりも量が多いです。

★野菜のくずなどの生ゴミ・・・1日に2～3ふくろ

★くだものやうずらたまごの缶・・・1ヶ月でおおよそ30缶

★酢のビン・・・1ヶ月でおおよそ3本

★しょうゆやソースなどのペットボトル・・・1ヶ月でおおよそ30本

★野菜が入っていたダンボール・・・1日におおよそ10箱

★食べ残しの残飯・・・1日に1ふくろ

★牛乳ビンのわれもの・・・1ヶ月で5本くらい

★牛乳ビンとキャップ (リユース)

→牛乳屋さんできれいに洗浄・消毒して、くりかえし使います。



給食では、およそ700人分の給食を作っているのに、ゴミがたくさん出ます。
給食では、燃えるゴミの中に残飯があり、たくさん残ると調理員さんや給食に関
わってくれている人は、とても悲しい気持ちになります。

クラスでなるべく残さないために・・・

- ① 給食当番の人は、協力して準備をしましょう。
- ② 多く残りすぎないように、量を調整して配ぜんしましょう。
- ③ 自分が時間内に食べられる量を考えて食べましょう。

給食は、みなさんの健康のことを考えて、バランスよく作られています。健康
な体を作るためにもひとりひとりが『残さず食べよう!!』という気持ちで食べ
てほしいと思います。

みんなで考えてみよう!!

★ゴミを燃やすと環境はどうなるかな？



★食べものを残すと自分の体はどうなるかな？

★食べものを残すと食事を作ってくれた人は、どんなきもちになるかな？

★ゴミをへらすために、自分ができることは何かな？

給食で、ゴミをすてる時も・・・

★パンの袋は、空気をぬいて小さくまとめましょう！

★ゼリーやヨーグルトなどの容器は、重ねてすてましょう！